

2002年10月29日

J F Eホールディングス株式会社
N K K〔日本鋼管株式会社〕
川崎製鉄株式会社

日本鋼管ライトスチール(株)と川鉄建材(株)との合併について

J F Eホールディングス株式会社の連結子会社である日本鋼管ライトスチール株式会社(社長 谷 一浩)〔N K Kの子会社〕と川鉄建材株式会社(社長 増田 光一)〔川崎製鉄(株)の子会社〕は、本日、合併について合意致しました。

J F Eグループは、統合効果の早期実現を図るべく、今後ともグループ会社の再編を積極的に推進する所存であります。

〔参考資料〕

日本鋼管ライトスチール(株)、川鉄建材(株)の合同発表文

以上

本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します。
J F Eホールディングス(株) 総務・法務部門〔広報担当〕
03 - 3217 - 4030

日本鋼管ライトスチール(株)と川鉄建材(株)との合併について

昨年12月27日に「覚書」を締結し両社は、現在までに両社社長を共同委員長とする合併推進委員会及び分野別の各分科会を設置し、合併を前提とした具体的な課題について精力的に検討を重ねてまいりました結果、以下の内容について合意致しました。

1. 合併の狙い

建築建材商品及び土木建材商品の製造販売をコアとする新会社は、合併基本理念の遵守を基本とし、双方の強固な営業基盤・高度な技術力・既存の東西生産拠点等を活かし、強靱な経営体質と高収益構造を確立し、合併効果の早期実現に努めるとともに、お客様のニーズへの対応力強化を図り、従業員にとっても魅力に富み働きがいのある**業界トップの建材メーカー**を目指してまいります。

2. 合併の基本姿勢

両社対等の立場で合併致します。

3. 合併の時期

平成15年4月1日を合併の期日と致します。

4. 新 社 名

JF建材株式会社と致します。

5. 存 続 会 社

日本鋼管ライトスチール株式会社と致します。

6. 株式割当比率

合併に伴ない、日本鋼管ライトスチール株式会社は、合併期日前日の川鉄建材株式会社の株主名簿に記載または記録の株主に対し、その保有する株式(旧額面金額500円 発行済み株式数39,600千株)1株につき、日本鋼管ライトスチール株式会社の株式(旧額面500円 発行済み株式数2,755千株)0.07株を割当て交付致します。

なお、株式割当比率は、両社の純資産、収益力(割引キャッシュフロー)及び発行済み株式数等を慎重かつ公正に評価協議した結果、企業価値は同等であるとの結論に基づくものであり、両社の監査法人である新日本監査法人が、株式割当比率算定は、適正に行なわれたことを表明しております。

7. 本店所在地

本店所在地は、兵庫県神戸市中央区北本町通1丁目1番28号(現 川鉄建材株式会社神戸本社)と致します。

8. 主要役員人事

代表取締役社長には、谷 一浩(現 日本鋼管ライトスチール株式会社 社長)が就任する予定です。

なお、増田 光一(現 川鉄建材株式会社 社長)は、同社の常任相談役に就任する予定です。

9. 増加すべき資本金

合併契約書締結までに決定致します。

10. 本 社 体 制

本社は、神戸・東京に設置し、神戸本社は、兵庫県神戸市中央区北本町通1丁目1番28号(現 川鉄建材株式会社神戸本社) 東京本社は、東京都中央区日本橋堀留町1丁目10番15号(現 日本鋼管ライトスチール株式会社東京事務所)と致します。

11. 営業拠点

現状の日本鋼管ライトスチール株式会社の24拠点及び川鉄建材株式会社の17拠点の営業拠点は、両社の顧客に対する地域密着のサービス維持向上を図るため、合併後も24拠点とし、同一地域にある拠点は統合致します。

拠点	所在地	入居予定ビル	現入居会社
北海道	支店 北海道札幌市中央区北五条西2丁目	Rタワービル	新規
東北	支店 宮城県仙台市青葉区一番町 3-1-1	仙台富士ビル	新規
	営業所 青森県青森市古川 1-21-8	読売青森ビル	NKKLS
	営業所 秋田県秋田市大町 3-5-1	日本団体生命秋田ビル	NKKLS
	営業所 福島県郡山市大町 1-9-13	郡山東京生命館	NKKLS
新潟	支店 新潟市東大通1丁目 2-23	北陸ビル	川鉄建材
栃木	支店 栃木県宇都宮市塙田 2-3-6	栃木中央ビル	NKKLS
群馬	支店 群馬県高崎市相生町 1-1	八十二銀行高崎ビル	NKKLS
埼玉	支店 埼玉県さいたま市吉敷町 2-44	吉敷町スクエアビル	NKKLS
東関東	支店 千葉市中央区問屋町 1-35	千葉ポータルタワー	川鉄建材
	営業所 茨城県水戸市柵町 1-5-10	杉山パークシティ201	NKKLS
東京	東京都中央区日本橋堀留町 1-10-15	J日本橋ビル	NKKLS
	東京八重洲	東京都中央区八重洲 2-2-1	大和銀行新八重洲口ビル
神奈川	支店 神奈川県横浜市中区花咲町 1-5	第一東商ビル	NKKLS
長野	支店 長野県長野市居町 5	勝山ビル	NKKLS
静岡	支店 静岡県静岡市森下町 3-4	安田生命静岡ビル	新規
北陸	支店 富山市桜橋通り 2-25	第一生命ビル	川鉄建材
名古屋	支店 愛知県名古屋市中区錦 1-718	(株)岡本 名古屋支店ビル	新規
神戸	支店 兵庫県神戸市中央区北本通 1-1-28	川鉄神戸本社ビル	川鉄建材
岡山	支店 岡山県岡山市中山下 1-8-45	NTTクレド岡山ビル	NKKLS
中国	支店 広島市中区袋町 4-21	フコク生命ビル	川鉄建材
四国	支店 高松市寿町 1-3-2	高松第一生命ビル	川鉄建材
九州	支店 福岡県福岡市中央区舞鶴 2-1-10	日栄福岡ビル	NKKLS
	営業所 鹿児島県鹿児島市中央町 13-1	ユーヨーアシストビル	NKKLS
	営業所 沖縄県那覇市曙 3-4-8	クラヨシビル	川鉄建材

なお、営業所は同一地域の支店が統轄致します。青森・秋田・福島営業所は東北支店が、茨城営業所は東関東支店が、鹿児島・沖縄営業所は九州支店が統轄することになります。

12. 生産拠点

合併時における新会社の生産拠点は、以下の5工場と致します。

拠点	所在地	生産分担
熊谷工場	埼玉県熊谷市大字三ヶ尻 6100番地	建築建材・土木建材商品の東日本生産拠点
千葉工場	千葉県千葉市中央区新浜町 1番地	合成床板およびフロー商品生産拠点
知多工場	愛知県知多郡武豊町字塩田 1番地	ステンレス化粧パイプの生産拠点
津工場	三重県津市雲津鋼管町 52-6	合成床板の中部生産拠点
神戸工場	兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町 43番 2	建築建材・土木建材商品の西日本生産拠点
(習志野工場)	千葉県習志野市東習志野 2丁目 18番 13号	2003年3月末に閉鎖
(福山工場)	広島県福山市鋼管町 1番地	2002年12月末に閉鎖

13. 生産品種の考え方

品種毎の販売・コスト面における両社の強みを充分発揮すべく、合併後速やかに生産品種の集約を行います。

品 種	考 え 方
合 成 床 板	当面は、熊谷、千葉、神戸、津工場生産を行なう
U デ ッ キ	千葉工場に生産を集約
フラットデッキ	東日本販売分は熊谷工場生産を行ない、西日本販売分は川鉄鋼板株式会社へOEM委託
ライナープレート	熊谷工場に生産を集約
コルゲートパイプ	〃
軽量鋼矢板	〃
道 路 商 品	東西それぞれの販売分を熊谷及び神戸工場生産する。
防 災 商 品	原則として、神戸工場に生産を集約
その他の商品	現状どおり

14. 人 事

両社の早期融合ならびに新会社の発展のため、個人の能力・業績に基づき、公正且つ適材適所に配置致します。

15. 関 係 会 社

関係会社の再編等の在り方に関しては、合併後に各社の事業内容、機能、取引先等の状況を勘案の上、具体的な検討を行なってまいります。

16. 合 併 効 果

以下に示す合併効果の実現により、業界内における競争力を確保してまいります。

	合 計	28億円
生産拠点集約効果		10億円
主要資材購買集約効果		4億円
物流拠点集約・輸送効率向上効果		5億円
要員効率化効果		5億円
経費の削減		4億円

* 2005年度計画

17. 経 営 目 標

上記合併効果の実現により、以下の経営目標の達成を目指します。

	2002年度 見込み	2005年度 計 画
売 上 高 (単体)	625億円	560億円
経 常 利 益 (単体)	14億円	45億円
売上高経常利益率 (ROS)	2.3%	8.0%
売 上 高 (連結)	868億円	860億円
経 常 利 益 (連結)	17億円	53億円

本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します。

日本鋼管パイプ(株) 総務部 03-5644-1200
川 鉄 建 材 (株) 総務部総務室 078-232-5800

以 上

資料]

合併当事会社 (単体ベース)

商号	日本鋼管ライトスチール株式会社	川鉄建材株式会社
設立年月	1960年11月	1960年10月
本店所在地	埼玉県熊谷市大字三ヶ尻6100	兵庫県神戸市中央区 北本町通1丁目1番28号
代表者	谷一浩	増田光一
資本金 (2002年10月2日現在)	28億52百万円	24億90百万円
発行株式総数 (2002年10月2日現在) (額面金額)	2,755千株 (500円/株)	39,600千株 (50円/株)
総資産 (2002年9月末現在)	291億49百万円	397億79百万円
決算期	3月31日	3月31日
従業員数 (2002年9月末現在)	521名	593名
大株主及び持株比率 (2002年10月現在)	日本鋼管(株) 86.8% 他23社 13.2%	川崎製鉄(株) 100.0%
主要取引銀行	(株)みずほコーポレート銀行 (株)あさひ銀行 (株)八十二銀行 (株)群馬銀行 他	(株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行 (株)東京三菱銀行 (株)大和銀行 他
当事会社 の 関係	資本関係 人的関係 取引関係	なし なし なし

最近3決算期の業績 (単体ベース)

単位:百万円

	日本鋼管ライトスチール株式会社			川鉄建材株式会社		
	2000年3月	2001年3月	2002年3月	2000年3月	2001年3月	2002年3月
売上高 (百万円)	47,439	46,795	39,577	46,640	45,276	30,190
営業利益 (百万円)	318	689	265	350	1,143	1,457
経常利益 (百万円)	160	462	215	50	620	1,166
当期純利益 (百万円)	18	101	181	643	1,227	132